

会 議 録

1 会議名

令和3年度第1回八千浦区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

【協議事項】令和3年度地域活動支援事業について（公開）

3 開催日時

令和3年6月2日（水）午後6時30分から午後7時51分

4 開催場所

八千浦交流館はまぐみ 多目的室

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

・委員： 仲田紀夫（会長）、伊倉幹夫、笠原 武、笠原幸博、坂詰喜範、
関川信之、羽深栄一、平野和夫、柳澤 篤、渡辺孝三郎、渡邊修一
（欠席者1名）

・事務局： 北部まちづくりセンター：中村センター長、小川係長、千田主任

8 発言の内容

【中村センター長】

- ・会議の開会を宣言
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

【仲田会長】

- ・挨拶
- ・会議録の確認：笠原幸博委員、坂詰委員に依頼

議題【協議事項】令和3年度地域活動支援事業について、提案状況及び本日の審査の進め方について事務局へ説明を求める。

【笠原幸博委員】

議題に入る前に、少しお話させていただきたい。

八千浦区の近隣地域で新型コロナウイルス感染症の感染者が出てきているため、危機感を抱いている。感染リスクを減らし、安心して暮らせる地域にするためにできることをこの場でも協議できればと思っているので、どこかでそのような時間を設けていただきたい。

【仲田会長】

意見として承る。

再度、議題【協議事項】令和3年度地域活動支援事業について、提案状況及び本日の審査の進め方について事務局へ説明を求める。

【千田主任】

- ・資料No.1「令和3年度 八千浦区地域活動支援事業提案書受付一覧(担当課所見あり)」に基づき説明
- ・本日の進め方について説明

【仲田会長】

それでは、これから全提案事業のヒアリングを行う。

最初に「No.4 八千浦地区活性化・青少年育成事業『第12回八千浦地区海まつり』」について、提案者へ補足説明を求める。

【提案No.4 八千浦地区活性化・青少年育成事業『第12回八千浦地区海まつり』提案者】

- ・提案書に基づき補足説明

【仲田会長】

提案者に対し質疑等を求める。

私から質問させていただく。昨年度は海まつりを例年通り実施できず、内容を縮小して行った。今回の提案も内容を縮小したものである。そうすると今の中学2年生が例年通りの海まつりを経験せずに3年生になるわけだが、3年生になったときに10年間続いた海まつりの歴史を継続させることができるか、先頭に立って企画・運営できるかが不安である。新型コロナウイルス感染症のこともあり、今の時点で飲食ブースは行わない予定としているが、子どもたちの体験の機会を制限しないよう子どもたちからアイデアを聴取して生かせるものがあったら生かしてもらいたいと思う。その辺りはどうお考えか。

【提案No.4 八千浦地区活性化・青少年育成事業『第12回八千浦地区海まつり』提案者】

飲食ブースに代わる子どもたちの自治活動として考案できるものを生徒はもちろんのこと、地域の皆様からアイデアを頂きながら練り上げていきたい。飲食ブースについて

は、市の教育委員会からも指導をいただいているので、そこは割愛させていただいた中で何か考えていきたい。

【仲田会長】

それは現段階の事業費の範囲内で可能なのか。

【提案No.4 八千浦地区活性化・青少年育成事業『第12回八千浦地区海まつり』提案者】

限られた予算の中で考えていきたい。

【仲田会長】

後日、企画運営委員会が開催されるとのことだが、その中できちんと議論をされるのか。そこを確認したい。

【提案No.4 八千浦地区活性化・青少年育成事業『第12回八千浦地区海まつり』提案者】

企画運営委員会の中で議論する予定である。

【仲田会長】

承知した。

他に質疑を求めるがないため、終了とする。

— 提案者退室 —

次に「No.1 八千浦地区スポーツ振興支援事業」について、提案者へ補足説明を求める。

【No.1 八千浦地区スポーツ振興支援事業提案者】

・提案書に基づき補足説明

【仲田会長】

提案者に対し質疑等を求める。

【関川委員】

備品の管理についてだが、卓球台は八千浦中学校で保管し、その他については会で保管するということになっているが、会のメンバーの1人が保管するのか、複数人が保管するのか。また、同じ人が保管するのか。

【No.1 八千浦地区スポーツ振興支援事業提案者】

持ち回りで八千浦中学校体育館の鍵を借りる当番がいる。当番の人が保管し持参して練習後、次の当番の人が持ち帰り、保管することとしたい。

【仲田会長】

他にないか。

【伊倉委員】

構成員は現在27名だが、この中に下荒浜、南荒浜以外の町内の人は何名いるのか。

【No.1 八千浦地区スポーツ振興支援事業提案者】

下荒浜と南荒浜の町内以外の人はいない。

【伊倉委員】

入会希望の相談もないのか。

【No.1 八千浦地区スポーツ振興支援事業提案者】

今のところ相談はない。

【柳澤委員】

2点質問したい。

1点目は、会の活動の周知はどのように考えているのか。例えば、幼年野球チームやミニバスケットチームが行っているようなポスターによる周知などは考えていないのか。

2点目は、提案書に団体の直近の収支に「町内補助」とあるが、この割合はどれくらいか。また、下荒浜、南荒浜町内会以外の人が入会した場合に差し障りはないのか。

【No.1 八千浦地区スポーツ振興支援事業提案者】

1点目について、ポスターによる周知は考えていない。会の発足から31年経つが、他町内に勧誘を行ったことがないため、今の質問を受けて今後どのようにするか考えていったほうが良いのかなと思った。

2点目について、下荒浜町内会と南荒浜町内会からの補助が全体の20パーセントにあたり、残りの80パーセントは会費を徴収している。

【仲田会長】

下荒浜と南荒浜以外の町内会の人が入会した場合、会費を徴収するのか。

【No.1 八千浦地区スポーツ振興支援事業提案者】

徴収するつもりでいる。

【仲田会長】

両町内会以外の人が入会した場合、その人の町内会からも運営の補助をもらうことは考えているのか。

【No.1 八千浦地区スポーツ振興支援事業提案者】

その場合は考えないといけないと思う。今後の課題として考えていく。

【仲田会長】

他に質疑を求めるがないため、終了とする。

— 提案者退室 —

次に「No.3 幼年野球を通じた地域活性化・青少年の健全育成事業」について、提案者へ補足説明を求める。

【No.3 幼年野球を通じた地域活性化・青少年の健全育成事業提案者】

・提案書に基づき補足説明

【仲田会長】

提案者に対し質疑を求める。

【関川委員】

昨年にお聞きしたが、団体の支出の内訳を教えてください。

【No.3 幼年野球を通じた地域活性化・青少年の健全育成事業提案者】

本日は事務担当者が欠席のため、支出の詳細はわからない。

【坂詰委員】

団体の会費を教えてください。また、他の幼年野球チームの会費とチーム備品などをどのように揃えているか、わかる範囲で回答いただきたい。さらに今回の提案が不採択になった場合、購入を希望している備品について、どのように対応するか教えてください。

【No.3 幼年野球を通じた地域活性化・青少年の健全育成事業提案者】

会費は月1,000円徴収し、年間で1万2,000円ずつ集めている。他のチームに関しては、月2,000円のチームもあるが、大体が月1,000円前後だと把握している。備品については、直江津にある幼年野球チームはバッティングマシーンを揃えており、チームの自己負担で購入されたと思うが、正確なところはわからない。あとは市の補助金を活用しているチームもあると聞いている。

少年野球ではキャッチャーミットは個人で購入することは少ない。また、ポジションも変わることがある。当チームでもキャッチャーをしている子どもは3人いるが、3人それぞれがキャッチャーミットを個人で購入すると、家庭の負担も大きくなるので、今回提案した。ファーストミットだが、現在は手の大きさに合っていない小さいグローブを使っている。他のチームを見てもファーストミットを使用しているので、揃えたほうが良いと思ったが、各家庭で負担するのは酷だと思い、提案した。不採択になった場合どのようにするかは、まだチームで検討していないが、各家庭から少しずつ負担しても

らい、購入することになるかと思う。

【坂詰委員】

追加で質問するが、会費はどのような用途に使われているのか。

【No.3 幼年野球を通じた地域活性化・青少年の健全育成事業提案者】

詳細は把握していないが、ボールやバッティングネットなどチーム備品の購入や、各大会の参加費、他市に遠征に行った際の飲料費等に使用している。

【坂詰委員】

承知した。

【仲田会長】

他に質疑を求めるがないため、終了とする。

— 提案者退室 —

次に「No.5 バasketボールを通じての地域活性及び青少年の健全育成事業」について、提案者へ補足説明を求める。

【No.5 バasketボールを通じての地域活性及び青少年の健全育成事業提案者】

- ・提案書に基づき補足説明

【仲田会長】

提案者に対し質疑を求める。

【関川委員】

今年度もだが、近年八千浦区の子どもの数が少ない状態が続いている。各所でポスター等を設置しメンバー募集を周知していることは把握しているが、他に八千浦区の入会希望者を増やすための取組をしているか。

【No.5 バasketボールを通じての地域活性及び青少年の健全育成事業提案者】

チームの保護者の間でも八千浦小学校の児童が入会しない理由を話し合い、八千浦中学校にBasketボール部がなく競技を続けられないことが大きな原因ではないかと考えている。できる限り、上級生から下級生に競技の楽しさをアピールしたり、小学校の先生から運動が得意な児童を教えてもらい、声をかけたりはしているが入会につながらない。

【関川委員】

入会希望者を増やすことは難しいかもしれないが、そのような課題があるということは承知した。

【仲田会長】

他に質疑を求めるがないため、終了とする。

— 提案者退室 —

次に「No.2 八千浦区を気球に乗って空から見てみよう事業」について、提案者へ補足説明を求める。

【No.2 八千浦区を気球に乗って空から見てみよう事業提案者】

- ・提案書に基づき補足説明

【仲田会長】

提案者に対し質疑を求める。

【笠原幸博委員】

万が一、気球が墜落した場合、命に関わる問題になる。そのことはどう考えているか。

【No.2 八千浦区を気球に乗って空から見てみよう事業提案者】

その点に関しては、団体でも非常に気にしているところではあるが、業者からは墜落した事例はないという説明を受けた。また、もしもの時に備えて保険にも加入した。

【笠原幸博委員】

もし誰かが命を落としたということになれば、今後こういうイベントは一切できなくなる。

【仲田会長】

その点についてはヒアリング後の委員協議の際にお願いしたい。

他に質疑を求めるがないため、終了とする。

— 提案者退室 —

次に「No.6 やちほ文化展はまぐみ市事業」について、提案者へ補足説明を求める。

【No.6 やちほ文化展はまぐみ市事業提案者】

- ・提案書に基づき補足説明

【仲田会長】

提案者に対し質疑を求めるがないため、終了とする。

— 提案者退室 —

以上で、提案者によるヒアリングを終了とする。

それでは、これから委員協議に入る。

提案額が配分額以内なので1件ずつ協議をし、採決していきたいと思う。

最初に「No.1 八千浦地区スポーツ振興支援事業」について質疑を求める。

【坂詰委員】

以前、夷浜地内の除雪をするために除雪機を購入したいという提案があったが、他町内には貸し出しはしないとのことだった。特定の町内会の課題解決であり、八千浦地区全体の発展を考えると採択は難しいと判断し、不採択にした。今回、提案者は他町内から入会希望があった場合に受け入れると説明されたので、八千浦地区全体の活性化をもう少し考えていただければ問題ないと思っている。例えば、備品全体を中学校に保管し、提案団体以外の人も使用できるようにすることを検討していただきたい。

【仲田会長】

提案者からの補足説明を受けたが、下荒浜と南荒浜以外の町内の人を受け入れることについて、団体で十分に議論されていないような印象を受けた。幼年野球八千浦スピリッツもマリンドリームズやちほも地域全体に活動の周知するよう促したこともあり、ポスター等を掲示し会員募集を行っている。そのような経緯もあるため、採択に際し、活動の周知について協議会として意見を付す必要があるのではないか。それから、2つの町内以外から会員が入った時に会に馴染めるかどうか、過去に少年消防隊の件で同じような案件があったが、なかなかうまくいかなかったと聞いているので、その辺についても意見を付す必要があるのではないかと思う。

【伊倉委員】

会長がおっしゃたように意見を付ける方向で進めて良いと思う。

【平野委員】

町内会から補助金が出ているので、2町内以外の人を受け入れた場合に町内会として差し障りがないのであれば、採択に賛成である。

【笠原武委員】

年3回の懇親試合の際に、他町内との交流を実施してはどうかという意見を付け、その際に地域活動支援事業を活用したことをアピールしていただくのはどうか。

【仲田会長】

この提案で気になるところは、地域の活性化につながるかという点である。団体の運営費に町内会からの補助が入っているため、他の町内の人が入会した際に、町内会から異論がでてくるのではないかとという意見も出た。これまでの意見をまとめたいと思う。

まず、他町内に会員募集の周知を行うこと。次に、笠原武委員からは懇親試合の際に

他町内との交流を行うという話があったが、事業の目的は健康増進と生きがいつくりであるから、日頃の会の活動でも他町内の人に参加できるような体制を整えていただきたい。競技に必要な備品を整備するのだから、2町内外の人も含め、卓球を広めて地域を活性化していただきたい。その際、他町内の会員も2町内の会員と同じ額の会費を検討していただきたい。また、平野委員から意見があったが、補助金を受領している2町内会との調整を図っていただきたい。

それから、備品の管理についてだが、卓球台以外は持ち回りで会員が管理するということがあったが、全てを中学校で保管し、中学校や他団体との共用を検討していただきたいと思った。

以上の意見を付けて採択することとして良いか。採択に賛成の委員の挙手を求める。

(全員挙手)

では、意見を付して採択とする。

次に、「No.2 八千浦区を気球に乗って見てみよう事業」について質疑を求める。

【坂詰委員】

先ほど笠原幸博委員が、気球が墜落した場合どうするのかという質問をされていた。それについては、落ちたら命の危険があるということは皆さんわかっていると思う。わかっている応募して参加するのだから、自己責任ではないか。

たしかに、万が一ということもあるので、保険対応をしてはいるが、参加者を募集する際に墜落した場合大きな事故になる可能性があることを明記すれば良いと思う。

【羽深委員】

気球の搭乗はなかなか体験できないことなので、まずは実施してみるということが大事だと思う。地域の活性化にもなるだろうし、子どもたちも喜ぶと思う。事故に遭うリスクはどこにいてもある。八千浦地区全体を眺めることは空からしかできないため、賛成である。

【柳澤委員】

八千浦地区の活性化のために必要な事業である。

【平野委員】

もし色々と問題がでるようであれば、誓約書を書いていただければ良いのではないか。

【仲田会長】

リスクがあるということは皆さんの共通認識だと思う。地域の活性化には当提案が必要

だという意見もあるため、提案者か業者にリスク管理の徹底を依頼すること、参加者にリスクを周知して事業を実施することという意見を付して採択することによろしいか。

【関川委員】

先ほど、誓約書という話もあったが、方法については提案者側が判断するということか。

【仲田会長】

そういうことである。協議会で出た意見について事務局から提案者に伝えていただき、誓約書を取るか取らないかは提案者の判断に任せる。

【関川委員】

承知した。

【仲田会長】

では、先ほどまとめたような意見を付して採択に賛成の委員の挙手を求める。

(挙手多数)

挙手多数で採択と決定した。

次に、「No.3 幼年野球を通じた地域活性化・青少年の健全育成事業」について質疑を求める。

【坂詰委員】

事務局から以前、資料を提供していただいたが、これまで地域活動支援事業で幼年野球八千浦スピリッツに支援をした金額の合計を知りたい。

【千田主任】

本日資料を持ち合わせていないため、後日回答させていただく。

【仲田会長】

他に質疑を求めるがなし。採択に賛成の委員の挙手を求める。

(全員挙手)

では採択とする。

次に「No.4 八千浦地区活性化・青少年育成事業『第12回八千浦地区海まつり』」について、質疑を求める。

【坂詰委員】

ヒアリングの際にも出ていた飲食の件だが、「No.6 やちほ文化展はまぐみ市事業」には飲食物販売に係る経費が計上してある。今年の観桜会でも飲食物はその場で食べるこ

とを禁止し、販売していた。海まつりもテイクアウトを実施すれば、飲食物の販売は可能だと思う。その点がわかれば、生徒たちから「これを販売したい」という意見が出るのではないか。これから企画運営委員会で色々と協議されるのだと思うが、飲食物販売が含まれないのは、生徒たちの要望に制限をかけてしまうのではないかと思う。

【仲田会長】

他に質疑を求めるがなし。

先ほどの説明で、これから企画運営委員会が開催されて具体的な内容を検討していくという話があったので、今の坂詰委員からの意見を検討していただきたいという意見を付けることとして良いか。飲食物の販売もあるが、子どもたちの発想と工夫を育成するための手法を企画運営委員会で具体的に検討していただきたいという意見を付すのはどうか。

(異議なし)

では、以上の意見を付して採択に賛成の委員の挙手を求める。

(全員挙手)

採択が決定したので次に進む。「No.5 バasketボールを通じての地域活性及び青少年の健全育成事業」について質疑を求める。

【関川委員】

先ほどの説明で、内情がよくわかった。当協議会として中学校と意見交換する機会があってもいいのではないかと思った。

【仲田会長】

当協議会への意見として承る。

他に質疑を求めるがないため、採択に賛成の委員の挙手を求める。

(全員挙手)

では、採択とする。

次に「No.6 やちほ文化展はまぐみ市事業」について質疑を求めるがないため、採択に賛成の委員の挙手を求める。

(全員挙手)

では、採択とする。以上で地域活動支援事業の採択審査を終了する。

次に「追加募集の実施について」事務局へ説明を求める。

【千田主任】

採択審議の結果、採択額 279万3,000円が採択となり、残額は280万7,000円となった。

追加募集の実施について協議をお願いします。

【仲田会長】

残額 280万7,000円について、追加募集を行うかどうか、意見を求める。

【関川委員】

コロナ禍の状況だが、当初募集の提案に間に合わなかった人もいるかもしれないので、ぜひ追加募集をお願いしたい。

【仲田会長】

- ・追加募集を行うことで委員から同意を得る
- では、追加募集の期間について再度事務局へ説明を求める。

【千田主任】

- ・6月25日発行の広報上越と併せて周知したい
- ・募集期間の事務局案：7月1日（木）から7月21日（水）まで

【仲田会長】

- ・協議の結果、募集期間は7月1日（木）から7月21日（水）までにすることで委員から同意を得る
- 次に「その他」について再度事務局へ説明を求める。

【千田主任】

次回の協議会は8月頃を予定しており、追加募集の採択審議を行っていただきたいと考えている。

日程については会長と相談の上、皆さんへ報告させていただく。

【仲田会長】

委員の皆さんからは何かあるか。

【坂詰委員】

先ほど笠原幸博委員から新型コロナウイルス感染症の話があった。私も町内の人から暑くなってくると他県から海釣りの来訪者が増えてくるので心配だという声を聴く。8月に開催する協議会の前に、皆さん例年の海岸の状況はよくわかっていらっしゃると思うので事前に対策を話し合えたらと思う。

【仲田会長】

たしかに県外からの来訪者が増えてきている。当協議会として、関係者と協議をするかどうか事務局と相談し決めたいと思う。

- ・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

自治・市民環境部 自治・地域振興課 北部まちづくりセンター

TEL : 025-531-1337

E-mail : hokubu-machi@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。